

カリキュラム・ツリー，カリキュラム・マップ

1. 卒業までにどのような力を身につけて欲しいか

大学教育を通じて、どのような力を身につけた者に卒業を認定し学位を授与するのかを定めた基本的な方針を「ディプロマ・ポリシー」(卒業認定・学位授与の方針。以下、DP)と呼びます。経済学部に入學した皆さんには、卒業までの間に下記の力を修得することが必要になります。

ディプロマ・ポリシー：DP (経済学科・地域経済学科共通)

1. 建学の精神(自主独立の開拓者精神)に基づき、主体的な学びを行うことができる。専門分野を体系的に学び、結果として高い見識・深い専門性を有している。
2. 経済学の基礎知識を修得している。
3. 地域経済に関する諸学問の基礎知識を修得している。
4. 様々な経済現象の本質や法則性を理解し、それを現代経済・社会の課題解決に応用できる。
5. 現代経済・社会の諸課題を発見し、歴史的・国際的観点からその解決に貢献できる。
6. 異なる社会への理解を深め、その見識を持って地域や広く社会の発展に貢献できる。
7. 人々の暮らし・働き方・ネットワークや人間社会の基盤たる環境と向き合いながら課題を発見し、その解決に貢献できる。
8. 実社会との深いつながりの中で各DPを追求することができる。
9. 幅広い視野と教養を身につけている。

2. コース制の選択

経済学部のカリキュラムは、DPに示されたこれら能力を修得できるように組まれています。ただし、高校までと異なり、大学では受講計画を自ら立てて科目の履修登録を行わなければなりません。たくさんの科目が開講されており、いつ、どの科目を履修すればよいのか。また、各科目で得られる力や、それぞれの科目の関連はどうなっているのか、履修にあたって悩むこともあるかと思えます。

そこで経済学部で採用されているのが、コース制です。コースは、いわば「学びの羅針盤」であり、皆さんの問題関心や研究テーマを深める上で役立つ「履修モデル」の提示です。どのような科目をパッケージで履修すれば専門性が深まるか、また、配置された科目群を履修することでどのDPにつながっていくかを念頭に組み立てられています。

なお、各コースとコースに配置された科目群は、DPと直接つながるのではなく、DPを細分化した「到達目標」を介してDPにつながっていきます。

皆さんは、2年次に進級する際に、各学科に4つずつ設けられたコースの中からいずれかを選択することになります。

各コースは、DPにつながる到達目標とおおよそ次のように対応しています。

- ・論理的思考力(財政・金融コース)
- ・社会の仕組みや制度を考える力(経済・産業と政策コース，地域経済・産業コース)
- ・社会の多様性を理解する力(国際経済コース，アジア共生コース)
- ・課題発見力(くらしと労働コース，地域づくりコース，自然資源と地域コース)
- ・主体的・能動的に考え行動する力(ゼミナール・フィールドワーク群)

(上記コースの他に、すべての学生が履修する科目群として、ゼミナール・フィールドワーク群があります。)

各コースを選択することによって、主には、専門科目群となる「コース」と「自由選択科目」に含まれる科目が異なります。つまり、卒業要件にも関わってきますので、『開講科目一覧表』(P96～)を参照して、コースごとの相違を確認しておくことも重要です。

3. カリキュラム・マップとカリキュラム・ツリーというツール

各コースで履修すべき科目群については、『開講科目一覧表』(P96～)に掲載されています。しかしながらこれだけでは、コースの選択とDP(獲得すべき力)がどうつながっているのかなどが分かりづらいかもしれま

せん。こうした問題を解決するツールがカリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリーです。

1) カリキュラム・マップ

カリキュラム・マップをみると、各コースに配置された各科目の到達目標、そして、DPとのつながりが分かります。

もちろん、各科目は多様な側面を有しているため、到達する目標は一つとは必ずしも限りません。例えば、「財政学」は国の財政の役割やその仕組みを学ぶと同時に、地方への支出を通じて「地域づくり」にも影響する、といったようなことです。そこで、どの科目が、どの到達目標と対応しているのか、ということを一覧表でみることができるようになりました。これが「カリキュラム・マップ」です。

表を横にみると、各科目に○や△がふられています。これは表の上部に掲載された到達目標との対応関係を示しています。○は「関係がある」、△は「やや関係がある」と捉えてください。なお、空欄は「関係がない」ということを示すわけではありません。あくまで相対的な関係の強さを示すものと考えてください。

表を縦にみると群ごとに科目がまとめられており、更にもっと「開講年次」ごとに科目が並べられています。

2) ナンバリング

各科目には、カリキュラム上の位置づけに合わせて記号・番号を振り記載しています。これを「ナンバリング」と言います。

これを利用すると、ある能力の修得を重点的に目指す場合、こういった科目をどのような順序で履修すればよいのか、という履修方針を立てやすくなります。

各科目に設けられた記号・番号は次のような意味を持っています。

●1桁目(記号)

群を示します。但しH・I群科目は「Z」で示しています。

●2桁目(記号)

学科ごと、各科目が配当されているコースを示します。*

経済学科

L: コース外の科目, M: 財政・金融, N: 経済・産業と政策, O: 暮らし労働, P: 国際経済

地域経済学科

Q: コース外の科目, R: 地域経済, S: 地域づくり, T: アジア共生, U: 自然資源

●3桁目(番号)

配当年次を示します。

●4・5桁目(番号)

各年次開講科目について、群・コース関係なく、01番から番号を割り振っています。ただし、一般・基盤科目(A群)、一般・教養科目(B群)、専門科目(C~L群)に分けて番号を割り振っています。

※ 複数のコースにまたがる科目の場合、科目内容と最も関係が深いコースの記号を用いた。

なお、2部では開講されていない科目も一部にありますので、マップを見る際には注意してください。

3) カリキュラム・ツリー

カリキュラム・ツリーは、以上のカリキュラム・マップやナンバリングをふまえ、学習内容の順次性や科目間の関連性を可視化したものです。ただし、各コースで履修すべき科目情報などはツリーでは割愛されているので、『開講科目一覧表』(P96~)を併用してください。

カリキュラムの全体像が俯瞰できるほか、講義—到達目標—DPの関係も一目瞭然です。各講義をいつ、どのような順序で履修をしていけばよいかなど、受講計画を立てる際に役立ててください。

各群の修得単位数を満たすことを重視して科目を選択することも大切ですが、以上のツールを使って、到達目標・DPとの対応関係も見ながら、履修科目、履修順序を決めてもらえればと思います。

経済学科 カリキュラム・ツリー

[DP1]

建学の精神（自主独立の開拓者精神）に基づき、主体的な学びを行うことができる。専門分野を体系的に学び、結果として高い見識・深い専門性を有している。

[DP2]

経済学の基礎知識を修得している。

[DP3]

地域経済に関する諸学問の基礎知識を修得している。

[DP4]

様々な経済現象の本質や法則性を理解し、それを現代経済・社会の課題解決に応用できる。

DP9

【到達目標】(A)
さまざまな学修に通じる基礎的な知識やスキル、リテラシーを獲得する。

DP9

【到達目標】(B)
一般的・普遍的な教養を身につける（専門の知識体系の意味と自己の存在を、歴史・社会・自然および地域（北海道）と関連づけて理解する力の獲得）。

DP1

【到達目標】(C)
主体的・能動的に考え行動する力を身につける。

DP7

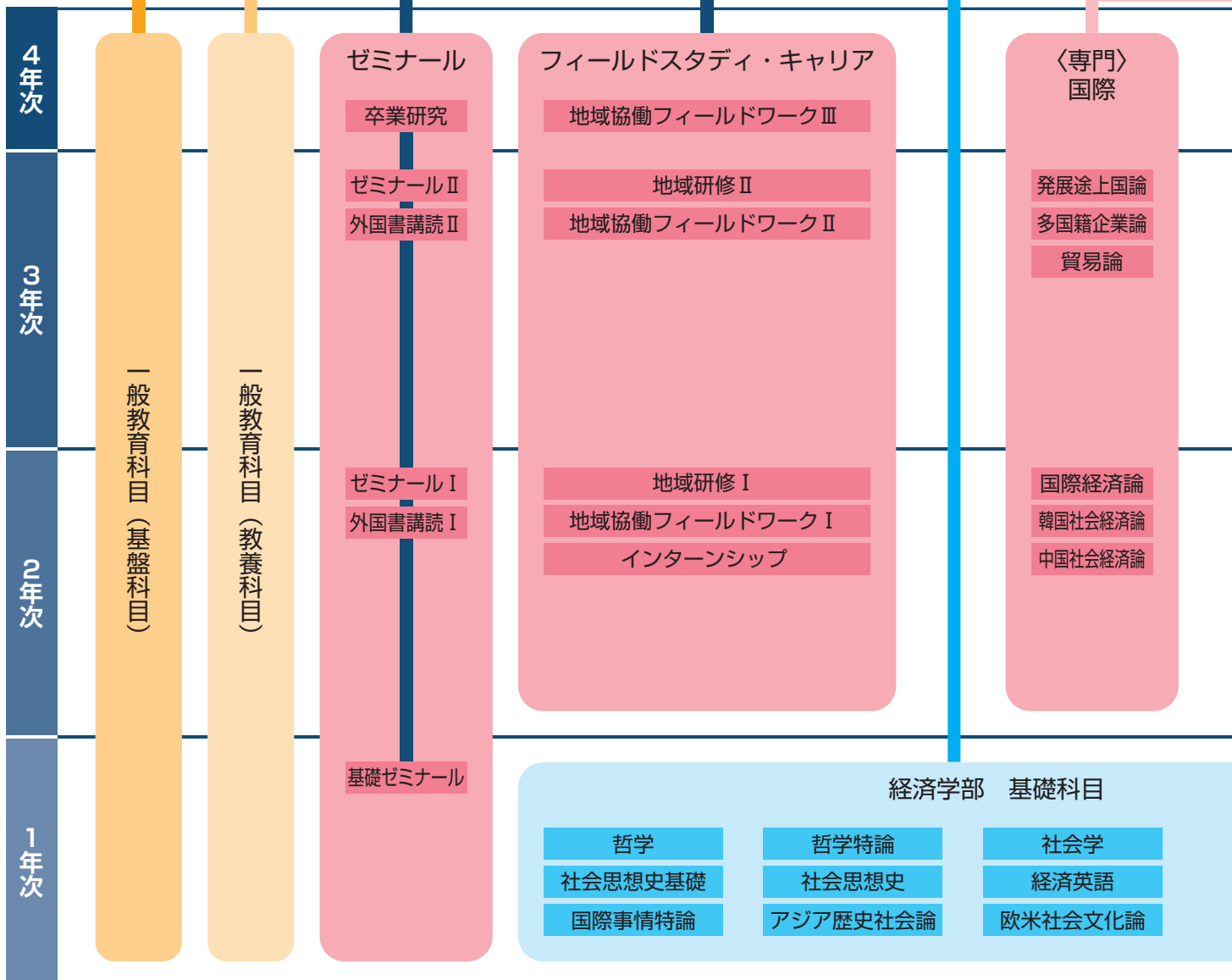
DP8

DP4

DP2

DP3

【到達目標】(D)
経済メカニズムの理論や財政・金融の仕組みなどを理解し、論理的な思考力を身につける。



[DP5]
現代経済・社会の諸課題を発見し、歴史的・国際的観点からその解決に貢献できる。

[DP6]
異なる社会への理解を深め、その見識を持って地域や広く社会の発展に貢献できる。

[DP7]
人々の暮らし・働き方・ネットワークや人間社会の基盤たる環境と向き合いながら課題を発見し、その解決に貢献できる。

[DP8]
実社会との深いつながりの中で各 DP を追求することができる。

[DP9]
幅広い視野と教養を身につけている。

DP4 DP7 DP2
【到達目標】(E)
産業・企業の構造や、私たちの暮らし・社会の仕組み・制度を考える力を身につける。

DP4 DP6 DP5
【到達目標】(F)
世界経済の仕組みや相違、世界経済と日本経済の関わりを通じて、社会の多様性を理解する力を身につける。

DP4 DP7 DP2
【到達目標】(G)
現代日本の社会・経済環境の変化のなかで生じている諸課題の発見・解決力を身につける。

DP9
【到達目標】(H)
経済学分野の学習に不可欠な経営学及び法学についての基礎的な知識を身につける。

**〈専門〉
歴史**

日本経済論
アジア経済史

日本経済史
西洋経済史

**〈専門〉
理論**

ミクロ経済学Ⅲ
マクロ経済学Ⅲ
社会経済学ⅢⅣ
現代資本主義分析

ミクロ経済学ⅠⅡ
マクロ経済学ⅠⅡ
社会経済学ⅠⅡ
経済学史

ミクロ経済学基礎
マクロ経済学基礎
社会経済学基礎

**〈専門〉
統計・情報**

計量分析
データベース論

社会調査論
情報処理論
地理情報システム論

経済統計学
経済数学
情報管理

**〈専門〉
コース・自由選択**

地域経済論 経済地理学 産業経済論
観光経済論 流通経済論 地方財政論
金融経済論 証券経済論 公共政策論
公共経済学 非営利組織論 協同組合論
社会保障論 地域福祉論 交通経済論
交通政策論 地域金融論 ロシア社会経済論
各国経済論 資源・エネルギー経済論

財政学 経済政策 社会政策
環境経済論 中小企業論 労働経済論
開発政策論 食料・農業経済論 北海道経済論
国際関係論 東南アジア社会経済論

地域社会論 地域経済入門 経済地理学入門

関連科目

現代社会論
国際事情

地域経済学科 カリキュラム・ツリー

[DP1]

建学の精神（自主独立の開拓者精神）に基づき、主体的な学びを行うことができる。専門分野を体系的に学び、結果として高い見識・深い専門性を有している。

[DP2]

経済学の基礎知識を修得している。

[DP3]

地域経済に関する諸学問の基礎知識を修得している。

[DP4]

様々な経済現象の本質や法則性を理解し、それを現代経済・社会の課題解決に応用できる。

DP9

【到達目標】(A)
さまざまな学修に通じる基礎的な知識やスキル、リテラシーを獲得する。

DP9

【到達目標】(B)
一般的・普遍的な教養を身につける（専門の知識体系の意味と自己の存在を、歴史・社会・自然および地域（北海道）と関連づけて理解する力の獲得）。

DP1

【到達目標】(C)
主体的・能動的に考え行動する力を身につける。

DP7

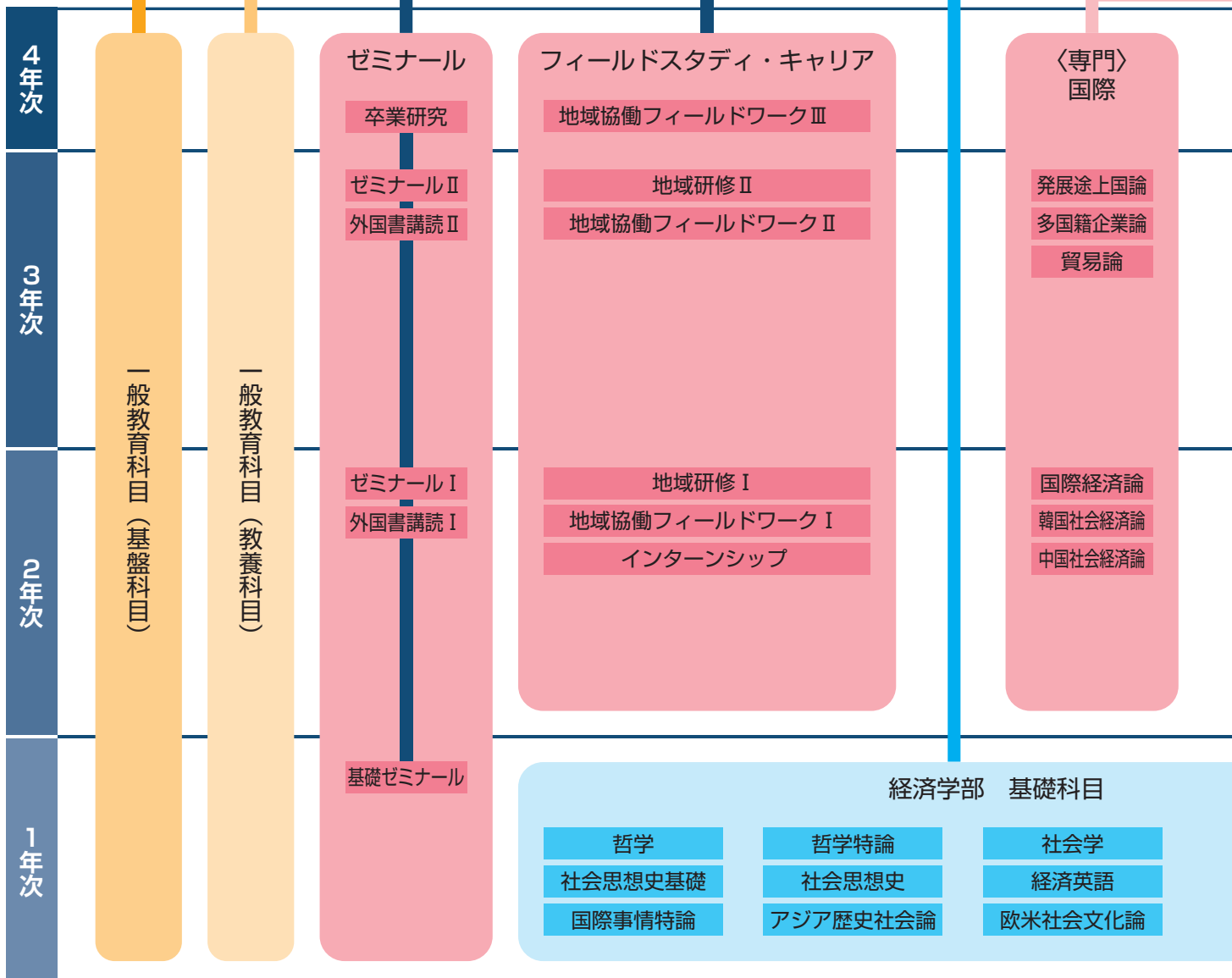
DP8

DP4

DP3

DP2

【到達目標】(D)
経済メカニズムの理論や財政・金融の仕組みなどを理解し、論理的な思考力を身につける。



[DP5]
現代経済・社会の諸課題を発見し、歴史的・国際的観点からその解決に貢献できる。

[DP6]
異なる社会への理解を深め、その見識を持って地域や広く社会の発展に貢献できる。

[DP7]
人々の暮らし・働き方・ネットワークや人間社会の基盤たる環境と向き合いながら課題を発見し、その解決に貢献できる。

[DP8]
実社会との深いつながりの中で各 DP を追求することができる。

[DP9]
幅広い視野と教養を身につけている。

DP4 DP7 DP3

【到達目標】(E)
地域経済の理論と現実、北海道経済の現状を通じて、社会の仕組みや制度を考える力を身につける。

DP4 DP6 DP5

【到達目標】(F)
アジア各国の社会と経済を通じて、社会の多様性を理解する力を身につける。

DP4 DP7 DP3

【到達目標】(G)
地域の構造問題の理解を通じて、諸主体と連携しながら、課題の発見・解決力を身につける。

DP9

【到達目標】(H)
経済学分野の学習に不可欠な経営学及び法学についての基礎的な知識を身につける。

〈専門〉
歴史

日本経済論
アジア経済史

日本経済史
西洋経済史

〈専門〉
理論

ミクロ経済学Ⅲ
マクロ経済学Ⅲ
社会経済学ⅢⅣ
現代資本主義分析

ミクロ経済学ⅠⅡ
マクロ経済学ⅠⅡ
社会経済学ⅠⅡ
経済学史

ミクロ経済学基礎
マクロ経済学基礎
社会経済学基礎

〈専門〉
統計・情報

計量分析
データベース論

社会調査論
情報処理論
地理情報システム論

経済統計学
経済数学
情報管理

〈専門〉
コース・自由選択

地域経済論 経済地理学 産業経済論
観光経済論 流通経済論 地方財政論
金融経済論 証券経済論 公共政策論
公共経済学 非営利組織論 協同組合論
社会保障論 地域福祉論 交通経済論
交通政策論 地域金融論 ロシア社会経済論
各国経済論 資源・エネルギー経済論

財政学 経済政策 社会政策
環境経済論 中小企業論 労働経済論
開発政策論 食料・農業経済論 北海道経済論
国際関係論 東南アジア社会経済論

地域社会論 地域経済入門 経済地理学入門

関連科目

現代社会論
国際事情

経済学科 カリキュラム・マップ

■経済学部経済学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

所定の修業年限及び修得単位を満したのものに対して、以下の諸点に関する能力を有する人材であると認め、学士（経済学）の学位を授与します。

1. 建学の精神（自主独立の開拓者精神）に基づき、主体的な学びを行うことができる。専門分野を体系的に学び、結果として高い見識・深い専門性を有している。
2. 経済学の基礎知識を修得している。
3. 地域経済に関する諸学問の基礎知識を修得している。
4. 様々な経済現象の本質や法則性を理解し、それを現代経済・社会の課題解決に応用できる。
5. 現代経済・社会の諸課題を発見し、歴史的・国際的観点からその解決に貢献できる。
6. 異なる社会への理解を深め、その見識を持って地域や広く社会の発展に貢献できる。
7. 人々の暮らし・働き方・ネットワークや人間社会の基盤たる環境と向き合いながら課題を発見し、その解決に貢献できる。
8. 実社会との深いつながりの中で各DPを追求することができる。
9. 幅広い視野と教養を身につけている。

■経済学部経済学科の教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

1. 学生の主体的・体系的学習を可能とする2年次学科選択・コース制の実施
2. 初年次、2年次教育における幅広い教養と経済学を学ぶための基礎的能力の涵養
3. 科学的思考を育む理論系科目、国際的・歴史的視野を養う科目を積極的に展開しながら、経済・地域経済に関する様々な知識や課題解決の方策を段階的に学習
4. 経済学科においては、理論・歴史・国際系科目の積極的学習を前提としたコース科目を設置
5. 座学と実践の連動など、学習成果を実社会で活かすための諸能力の形成
6. ゼミナール・地域研修などの少人数教育の重視

〈到達目標〉		対応する学位授与方針
A	さまざまな学修に通じる基礎的な知識やスキル、リテラシーを獲得する a-1. コミュニケーション能力、表現力、多様な文化・歴史の理解 a-2. 人間身体に関する理解、身体的技法の獲得 a-3. 情報リテラシー、数量分析の基礎、情報分析の基礎	9
B	一般的・普遍的な教養を身につける 専門の知識体系の意味と自己の存在を、歴史・社会・自然および地域（北海道）と関連づけて理解する力の獲得	9
C	主体的・能動的に考え行動する力を身につける	1-7-8
D	経済メカニズムの理論や財政・金融の仕組みなどを理解し、論理的な思考力を身につける	4-2-3
E	産業・企業の構造や、私たちの暮らし・社会の仕組み・制度を考える力を身につける	4-7-2
F	世界経済の仕組みや相違、世界経済と日本経済の関わりを通じて、社会の多様性を理解する力を身につける	4-6-5
G	現代日本の社会・経済環境の変化のなかで生じている諸課題の発見・解決力を身につける	4-7-2
H	経済学分野の学習に不可欠な経営学及び法学についての基礎的な知識を身につける	9

A群	基盤科目	英語	授業科目名	単位	開講 年次	到達目標								ナンバリング			
						A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号	
			英語リーディングⅠ	1	1	○									A	L	101
			英語リーディングⅡ	1	1	○									A	L	102
			英語リーディングⅢ	1	2	○									A	L	201
			英語リーディングⅣ	1	2	○									A	L	202
			英語コミュニケーションⅠ	1	1	○									A	L	103
			英語コミュニケーションⅡ	1	1	○									A	L	104
			英語コミュニケーションⅢ	1	2	○									A	L	203
			英語コミュニケーションⅣ	1	2	○									A	L	204
			英語特講Ⅰ	1	1	○									A	L	105
			英語特講Ⅱ	1	1	○									A	L	106
			英語特講Ⅲ	1	2	○									A	L	205
			英語特講Ⅳ	1	2	○									A	L	206
			英語ライティングⅠ	1	1	○									A	L	107
			英語ライティングⅡ	1	1	○									A	L	108
			英語ライティングⅢ	1	2	○									A	L	207
			英語ライティングⅣ	1	2	○									A	L	208
			英語文化演習ⅠA	2	2	○									A	L	209
			英語文化演習ⅠB	2	2	○									A	L	210
			英語文化演習ⅠC	2	2	○									A	L	211
			英語文化演習ⅡA	2	2	○									A	L	212
			英語文化演習ⅡB	2	2	○									A	L	213
			英語文化演習ⅡC	2	2	○									A	L	214
			ドイツ語基礎Ⅰ	1	1	○									A	P	109
			ドイツ語基礎Ⅱ	1	1	○									A	P	110
			ドイツ語基礎Ⅲ	1	2	○									A	P	215
			ドイツ語基礎Ⅳ	1	2	○									A	P	216
			ドイツ語会話Ⅰ	1	1	○									A	P	111
			ドイツ語会話Ⅱ	1	1	○									A	P	112
			ドイツ語会話Ⅲ	1	2	○									A	P	217
			ドイツ語会話Ⅳ	1	2	○									A	P	218
			ドイツ語文化Ⅰ	2	1	○									A	P	113
			ドイツ語文化Ⅱ	2	2	○									A	P	219
			ドイツ語文化Ⅲ	2	2	○									A	P	220
			ドイツ語文化演習Ⅰ	2	3	○									A	P	301
			ドイツ語文化演習Ⅱ	2	3	○									A	P	302
			ドイツ語言語演習Ⅰ	2	3	○									A	P	303
			ドイツ語言語演習Ⅱ	2	3	○									A	P	304
			ドイツ語言語文化演習Ⅰ	2	4	○									A	P	401
			ドイツ語言語文化演習Ⅱ	2	4	○									A	P	402
			フランス語基礎Ⅰ	1	1	○									A	P	114
			フランス語基礎Ⅱ	1	1	○									A	P	115
			フランス語基礎Ⅲ	1	2	○									A	P	221
			フランス語基礎Ⅳ	1	2	○									A	P	222
			フランス語会話Ⅰ	1	1	○									A	P	116
			フランス語会話Ⅱ	1	1	○									A	P	117
			フランス語会話Ⅲ	1	2	○									A	P	223
			フランス語会話Ⅳ	1	2	○									A	P	224
			フランス語文化Ⅰ	2	1	○									A	P	118
			フランス語文化Ⅱ	2	2	○									A	P	225
			フランス語文化Ⅲ	2	2	○									A	P	226
			フランス語文化演習Ⅰ	2	3	○									A	P	305
			フランス語文化演習Ⅱ	2	3	○									A	P	306
			フランス語言語演習Ⅰ	2	3	○									A	P	307
			フランス語言語演習Ⅱ	2	3	○									A	P	308
			フランス語言語文化演習Ⅰ	2	4	○									A	P	403
			フランス語言語文化演習Ⅱ	2	4	○									A	P	404
			中国語基礎Ⅰ	1	1	○									A	P	119
			中国語基礎Ⅱ	1	1	○									A	P	120
			中国語基礎Ⅲ	1	2	○									A	P	227
			中国語基礎Ⅳ	1	2	○									A	P	228
			中国語会話Ⅰ	1	1	○									A	P	121
			中国語会話Ⅱ	1	1	○									A	P	122
			中国語会話Ⅲ	1	2	○									A	P	229
			中国語会話Ⅳ	1	2	○									A	P	230
			中国語文化Ⅰ	2	1	○									A	P	123
			中国語文化Ⅱ	2	2	○									A	P	231
			中国語文化Ⅲ	2	2	○									A	P	232
			中国語文化演習Ⅰ	2	3	○									A	P	309
			中国語文化演習Ⅱ	2	3	○									A	P	310
			中国語言語演習Ⅰ	2	3	○									A	P	311
			中国語言語演習Ⅱ	2	3	○									A	P	312
			中国語言語文化演習Ⅰ	2	4	○									A	P	405
			中国語言語文化演習Ⅱ	2	4	○									A	P	406

A群	基盤科目	授業科目名	単位	開講年次	到達目標								ナンバリング				
					A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号		
A群	英語以外の外国語	ロシア語基礎Ⅰ	1	1	○									A	P	124	
		ロシア語基礎Ⅱ	1	1	○									A	P	125	
		ロシア語基礎Ⅲ	1	2	○									A	P	233	
		ロシア語基礎Ⅳ	1	2	○									A	P	234	
		ロシア語会話Ⅰ	1	1	○									A	P	126	
		ロシア語会話Ⅱ	1	1	○									A	P	127	
		ロシア語会話Ⅲ	1	2	○									A	P	235	
		ロシア語会話Ⅳ	1	2	○									A	P	236	
		ロシア語文化Ⅰ	2	1	○									A	P	128	
		ロシア語文化Ⅱ	2	2	○									A	P	237	
		ロシア語文化Ⅲ	2	2	○									A	P	238	
		ロシア語文化演習Ⅰ	2	3	○									A	P	313	
		ロシア語文化演習Ⅱ	2	3	○									A	P	314	
		ロシア語言語演習Ⅰ	2	3	○									A	P	315	
		ロシア語言語演習Ⅱ	2	3	○									A	P	316	
		ロシア語言語文化演習Ⅰ	2	4	○									A	P	407	
		ロシア語言語文化演習Ⅱ	2	4	○									A	P	408	
		韓国・朝鮮語基礎Ⅰ	1	1	○									A	P	129	
		韓国・朝鮮語基礎Ⅱ	1	1	○									A	P	130	
		韓国・朝鮮語基礎Ⅲ	1	2	○									A	P	239	
		韓国・朝鮮語基礎Ⅳ	1	2	○									A	P	240	
		韓国・朝鮮語会話Ⅰ	1	1	○									A	P	131	
		韓国・朝鮮語会話Ⅱ	1	1	○									A	P	132	
		韓国・朝鮮語会話Ⅲ	1	2	○									A	P	241	
		韓国・朝鮮語会話Ⅳ	1	2	○									A	P	242	
		韓国・朝鮮語文化Ⅰ	2	1	○									A	P	133	
		韓国・朝鮮語文化Ⅱ	2	2	○									A	P	243	
		韓国・朝鮮語文化Ⅲ	2	2	○									A	P	244	
		韓国・朝鮮語文化演習Ⅰ	2	3	○									A	P	317	
		韓国・朝鮮語文化演習Ⅱ	2	3	○									A	P	318	
	韓国・朝鮮語言語演習Ⅰ	2	3	○									A	P	319		
	韓国・朝鮮語言語演習Ⅱ	2	3	○									A	P	320		
	韓国・朝鮮語言語文化演習Ⅰ	2	4	○									A	P	409		
	韓国・朝鮮語言語文化演習Ⅱ	2	4	○									A	P	410		
	身体	健康とスポーツの科学Ⅰ	2	1	○									A	L	134	
		健康とスポーツの科学Ⅱ	2	1	○									A	L	135	
		体育実技ⅠA	1	1	○									A	L	136	
		体育実技ⅠB	1	1	○									A	L	137	
		体育実技ⅡA	1	1	○									A	L	138	
		体育実技ⅡB	1	1	○									A	L	139	
		体育実技ⅢA	1	1	○									A	L	140	
		体育実技ⅢB	1	1	○									A	L	141	
		体育実技ⅣA	1	1	○									A	L	142	
		体育実技ⅣB	1	1	○									A	L	143	
		情報	情報技術論	2	1	○									A	L	144
情報と社会			2	1	○									A	L	145	
倫理学Ⅰ			2	1		○								B	L	101	
人文科学		自己	倫理学Ⅱ	2	1		○								B	L	102
			論理学Ⅰ	2	1		○								B	L	103
	論理学Ⅱ		2	1		○								B	L	104	
	行動科学		2	1		○								B	L	105	
	基礎心理学		2	1		○								B	L	106	
	人間関係論		2	1		○								B	L	107	
	日本文学		2	1		○								B	L	108	
	外国文学Ⅰ		2	1		○								B	L	109	
	外国文学Ⅱ		2	1		○								B	L	110	
	言語学Ⅰ		2	1		○								B	L	111	
	文化	言語学Ⅱ	2	1		○								B	L	112	
		芸術論Ⅰ	2	1		○								B	L	113	
		芸術論Ⅱ	2	1		○								B	L	114	
		異文化コミュニケーション	2	1		○								B	L	115	
		現代文化論	2	1		○								B	L	116	
		歴史	歴史学Ⅰ	2	1		○								B	L	117
			歴史学Ⅱ	2	1		○								B	L	118
			歴史学Ⅲ	2	1		○								B	L	119
			歴史学Ⅳ	2	1		○								B	L	120
			考古学	2	1		○								B	L	121
社会科学	社会構造	法学	2	1		○								B	L	122	
		日本国憲法	2	1		○								B	L	123	
		経済学	2	1		○								B	L	124	
		政治学	2	1		○								B	L	125	
		マスコミ論	2	1		○								B	L	126	
		生涯学習論	2	1		○								B	L	127	

E群	D群	C群	B群	教養科目	授業科目名		単位	開講 年次	到達目標								ナンバリング			
					A	B			C	D	E	F	G	H	群	コース	番号			
E群	理論	経済学基礎科目	B群	教養科目	社会科学	地域	地理学	2	1		○							B	L	128
							人類学	2	1		○							B	L	129
							地誌学	2	1		○							B	L	130
							カナダの自然と社会Ⅰ	2	1		○							B	L	131
							カナダの自然と社会Ⅱ	2	1		○							B	L	132
					自然科学	環境	地球科学Ⅰ	2	1		○						B	L	133	
							地球科学Ⅱ	2	1		○						B	L	134	
							環境生物科学Ⅰ	2	1		○						B	L	135	
							環境生物科学Ⅱ	2	1		○						B	L	136	
							物質科学	2	1		○						B	L	137	
							物質環境科学	2	1		○						B	L	138	
							宇宙科学Ⅰ	2	1		○						B	L	139	
							宇宙科学Ⅱ	2	1		○						B	L	140	
							数学概論Ⅰ	2	1		○						B	L	141	
							数学概論Ⅱ	2	1		○						B	L	142	
							統計学Ⅰ	2	1		○						B	L	143	
							統計学Ⅱ	2	1		○						B	L	144	
							北海道学	物理学概論	2	1		○						B	L	145
北海道史	2	1		○							B	L	146							
北方圏文化論	2	1		○							B	L	147							
北海道文学	2	1		○							B	L	148							
アイヌの言語と文化	2	1		○							B	L	149							
大学史	2	1		○						B	L	150								
キャリア 形成科目	キャリア・ガイダンス	1	1		○						B	L	151							
体験型 科目	海外文化Ⅰ	1	1		○						B	L	152							
	海外文化Ⅱ	1	1		○						B	L	153							
	海外文化Ⅲ	1	1		○						B	L	154							
	海外文化Ⅳ	1	1		○						B	L	155							
C群	経済学部 基礎科目	哲学	2	1			○					C	L	101						
		哲学特論	2	1			○					C	L	102						
		社会学	2	1					○			C	L	103						
		現代社会論	2	1					○			C	L	104						
		社会思想史基礎	2	1					○			C	L	105						
		社会思想史	2	1					○			C	L	106						
		経済英語Ⅰ	2	1					○			C	L	109						
		経済英語Ⅱ	2	1					○			C	L	110						
		国際事情	2	1					○			C	P	111						
		国際事情特論	2	1					○			C	P	112						
		アジア歴史社会論Ⅰ	2	1					○			C	P	113						
		アジア歴史社会論Ⅱ	2	1					○			C	P	114						
		欧米社会文化論	2	1					○			C	P	115						
D群	統計・ 情報	経済統計学Ⅰ	2	1			○					D	L	116						
		経済統計学Ⅱ	2	1			○					D	L	117						
		経済数学	2	1			○					D	L	118						
		情報管理	2	1			○					D	L	119						
		社会調査論Ⅰ	2	2						○		D	O	201						
		社会調査論Ⅱ	2	2						○		D	O	202						
		情報処理論	4	2			○					D	L	203						
		地理情報システム論	2	2			○					D	L	204						
		計量分析Ⅰ	2	3			○					D	L	301						
		計量分析Ⅱ	2	3			○					D	L	302						
		データベース論	2	3			○					D	L	303						
		E群	理論	ミクロ経済学基礎	2	1			○					E	L	120				
				マクロ経済学基礎	2	1			○					E	L	121				
社会経済学基礎Ⅰ	2			1			○					E	L	122						
社会経済学基礎Ⅱ	2			1			○					E	L	123						
ミクロ経済学Ⅰ	2			2			○					E	M	205						
ミクロ経済学Ⅱ	2			2			○					E	M	206						
マクロ経済学Ⅰ	2			2			○					E	M	207						
マクロ経済学Ⅱ	2			2			○					E	M	208						
社会経済学Ⅰ	2			2			○					E	M	209						
社会経済学Ⅱ	2			2			○					E	M	210						
経済学史Ⅰ	2			2			○					E	L	211						
経済学史Ⅱ	2			2			○					E	L	212						
ミクロ経済学Ⅲ	2			3			○					E	L	304						
マクロ経済学Ⅲ	2			3			○					E	L	305						
社会経済学Ⅲ	2			3			○					E	L	306						
社会経済学Ⅳ	2			3			○					E	L	307						
現代資本主義分析Ⅰ	2			3			○					E	L	308						
現代資本主義分析Ⅱ	2			3			○					E	L	309						

	授業科目名	単位	開講 年次	到達目標								ナンバリング			
				A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号	
F群	歴史	日本経済史Ⅰ	2	2					○				F	N	213
		日本経済史Ⅱ	2	2					○				F	N	214
G群	国際	西洋経済史Ⅰ	2	2						○			F	P	215
		西洋経済史Ⅱ	2	2						○			F	P	216
		日本経済論Ⅰ	2	3					○				F	N	310
		日本経済論Ⅱ	2	3					○				F	N	311
		アジア経済史Ⅰ	2	3						○			F	L	312
		アジア経済史Ⅱ	2	3						○			F	L	313
		国際経済論Ⅰ	2	2						○			G	P	217
		国際経済論Ⅱ	2	2						○			G	P	218
		韓国社会経済論Ⅰ	2	2						○			G	P	219
		韓国社会経済論Ⅱ	2	2						○			G	P	220
		中国社会経済論Ⅰ	2	2						○			G	P	221
		中国社会経済論Ⅱ	2	2						○			G	P	222
		発展途上国論Ⅰ	2	3					○	○			G	P	314
		発展途上国論Ⅱ	2	3					○	○			G	P	315
		多国籍企業論Ⅰ	2	3						○			G	P	316
		多国籍企業論Ⅱ	2	3						○			G	P	317
		貿易論	2	3						○			G	P	318
		H・I群	コース ・自由選択	地域社会論Ⅰ	2	1						○		Z	O
地域社会論Ⅱ	2			1						○		Z	O	125	
地域経済入門	2			1						○		Z	P	126	
経済地理学入門	2			1				○				Z	L	127	
財政学Ⅰ	2			2				○	○			Z	M	223	
財政学Ⅱ	2			2				○	○			Z	M	224	
経済政策Ⅰ	2			2				○	○	○		Z	N	225	
経済政策Ⅱ	2			2				○	○	○		Z	N	226	
社会政策Ⅰ	2			2							○	Z	O	227	
社会政策Ⅱ	2			2							○	Z	O	228	
環境経済論Ⅰ	2			2					○			Z	N	229	
環境経済論Ⅱ	2			2					○			Z	N	230	
中小企業論Ⅰ	2			2					○			Z	N	231	
中小企業論Ⅱ	2			2					○			Z	N	232	
労働経済論Ⅰ	2			2						○	○	Z	O	233	
労働経済論Ⅱ	2			2						○	○	Z	O	234	
開発政策論Ⅰ	2			2					○			Z	N	235	
開発政策論Ⅱ	2			2					○			Z	N	236	
食料・農業経済論Ⅰ	2			2							○	Z	O	237	
食料・農業経済論Ⅱ	2			2							○	Z	O	238	
北海道経済論Ⅰ	2			2					○			Z	L	239	
北海道経済論Ⅱ	2			2					○			Z	L	240	
国際関係論Ⅰ	2			2							○	Z	P	241	
国際関係論Ⅱ	2			2							○	Z	P	242	
東南アジア社会経済論Ⅰ	2			2							○	Z	L	243	
東南アジア社会経済論Ⅱ	2			2							○	Z	L	244	
地域経済論	2			3							○	Z	P	319	
経済地理学	2			3				○				Z	L	320	
産業経済論	2			3					○			Z	N	321	
資源・エネルギー経済論	2			3						○		Z	N	322	
観光経済論	2			3						○		Z	N	323	
流通経済論	2			3						○		Z	N	324	
地方財政論Ⅰ	2			3				○				Z	M	325	
地方財政論Ⅱ	2			3				○				Z	M	326	
金融経済論Ⅰ	2			3				○				Z	M	327	
金融経済論Ⅱ	2			3				○				Z	M	328	
証券経済論Ⅰ	2			3				○				Z	M	329	
証券経済論Ⅱ	2			3				○				Z	M	330	
公共政策論Ⅰ	2			3				○			○	Z	O	331	
公共政策論Ⅱ	2			3				○			○	Z	O	332	
公共経済学	2			3				○				Z	M	333	
非営利組織論	2			3							○	Z	O	334	
協同組合論	2	3							○	Z	O	335			
社会保障論Ⅰ	2	3							○	Z	O	336			
社会保障論Ⅱ	2	3							○	Z	O	337			
地域福祉論	2	3							○	Z	O	338			
交通経済論	2	3				○	○			Z	M	339			
交通政策論	2	3				○	○			Z	M	349			
地域金融論	2	3				○				Z	M	340			
ロシア社会経済論Ⅰ	2	3						○		Z	L	341			
ロシア社会経済論Ⅱ	2	3						○		Z	L	342			
各国経済論Ⅰ	2	3						○		Z	P	343			
各国経済論Ⅱ	2	3						○		Z	P	344			

授業科目名		単位	開講年次	到達目標								ナンバリング			
				A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号	
J群	ゼミナール	基礎ゼミナール	4	1			○						J	L	128
		ゼミナールⅠ	4	2			○						J	L	245
		外国書講読Ⅰ	4	2			○						J	L	246
		ゼミナールⅡ	4	3			○						J	L	345
		外国書講読Ⅱ	4	3			○						J	L	346
K群	フィールドスタディ・キャリア	卒業研究	6	4			○						J	L	401
		地域研修Ⅰ	2	2			○						K	L	247
		地域協働フィールドワークⅠ	2	2			○						K	L	248
		インターンシップ	2	2			○						K	L	250
		地域研修Ⅱ	2	3			○						K	L	347
		地域協働フィールドワークⅡ	2	3			○						K	L	348
L群	関連科目	地域協働フィールドワークⅢ	2	4			○						K	L	402
		グローバルビジネス	2	3								○	L	L	350
		国際経営	2	3								○	L	L	351
		公共経営論	2	3								○	L	L	352
		非営利事業論	2	3								○	L	L	353
		経営学原理	2	3								○	L	L	354
		経営システム	2	3								○	L	L	355
		経営史	2	3								○	L	L	356
		コーポレート・ガバナンス	2	3								○	L	L	357
		簿記Ⅰ	2	2								○	L	L	251
		簿記Ⅱ	2	2								○	L	L	252
		流通システム	2	3								○	L	L	358
		流通経営	2	3								○	L	L	359
		広告論	2	3								○	L	L	360
		マーケティング・コミュニケーション	2	3								○	L	L	361
		企業行動	2	3								○	L	L	362
		日本企業論	2	3								○	L	L	363
		工業簿記	2	3								○	L	L	364
		原価計算	2	3								○	L	L	365
		経営科学	2	3								○	L	L	366
		オペレーションズ・リサーチ	2	3								○	L	L	367
		組織心理学	2	3								○	L	L	368
		チームの心理学	2	3								○	L	L	369
		憲法	4	3								○	L	L	370
		商法Ⅰ	4	3								○	L	L	371
		商法Ⅱ	4	3								○	L	L	372
		行政法	4	3								○	L	L	373
		労働法	4	3								○	L	L	374
		経済法	4	3								○	L	L	375
		現代政治学	4	3								○	L	L	376
		国際政治学	4	3								○	L	L	377
		日本史	2	2								○	L	L	253
		東洋史	2	2								○	L	L	254
西洋史	2	2								○	L	L	255		

地域経済学科 カリキュラム・マップ

■経済学部地域経済学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

所定の修業年限及び修得単位を満したのものに対して、以下の諸点に関する能力を有する人材であると認め、学士（経済学）の学位を授与します。

1. 建学の精神（自主独立の開拓者精神）に基づき、主体的な学びを行うことができる。専門分野を体系的に学び、結果として高い見識・深い専門性を有している。
2. 経済学の基礎知識を修得している。
3. 地域経済に関する諸学問の基礎知識を修得している。
4. 様々な経済現象の本質や法則性を理解し、それを現代経済・社会の課題解決に応用できる。
5. 現代経済・社会の諸課題を発見し、歴史的・国際的観点からその解決に貢献できる。
6. 異なる社会への理解を深め、その見識を持って地域や広く社会の発展に貢献できる。
7. 人々の暮らし・働き方・ネットワークや人間社会の基盤たる環境と向き合いながら課題を発見し、その解決に貢献できる。
8. 実社会との深いつながりの中で各DPを追求することができる。
9. 幅広い視野と教養を身につけている。

■経済学部地域経済学科の教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

1. 学生の主体的・体系的学習を可能とする2年次学科選択・コース制の実施
2. 初年次、2年次教育における幅広い教養と経済学を学ぶための基礎的能力の涵養
3. 科学的思考を育む理論系科目、国際的・歴史的視野を養う科目を積極的に展開しながら、経済・地域経済に関する様々な知識や課題解決の方策を段階的に学習
4. 地域経済学科においては、応用分野や地域に関する諸学問をコース科目として幅広く展開
5. 座学と実践の連動など、学習成果を実社会で活かすための諸能力の形成
6. ゼミナール・地域研修などの少人数教育の重視

〈到達目標〉		対応する学位授与方針
A	さまざまな学修に通じる基礎的な知識やスキル、リテラシーを獲得する a-1. コミュニケーション能力、表現力、多様な文化・歴史の理解 a-2. 人間身体に関する理解、身体的技法の獲得 a-3. 情報リテラシー、数量分析の基礎、情報分析の基礎	9
B	一般的・普遍的な教養を身につける 専門の知識体系の意味と自己の存在を、歴史・社会・自然および地域（北海道）と関連づけて理解する力の獲得	9
C	主体的・能動的に考え行動する力を身につける	1-7-8
D	経済メカニズムの理論や財政・金融の仕組みなどを理解し、論理的な思考力を身につける	4-3-2
E	地域経済の理論と現実、北海道経済の現状を通じて、社会の仕組みや制度を考える力を身につける	4-7-3
F	アジア各国の社会と経済を通じて、社会の多様性を理解する力を身につける	4-6-5
G	地域の構造問題の理解を通じて、諸主体と連携しながら、課題の発見・解決力を身につける	4-7-3
H	経済学分野の学習に不可欠な経営学及び法学についての基礎的な知識を身につける	9

授業科目名	単位	開講 年次	到達目標								ナンバリング					
			A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号			
英語	英語リーディングⅠ	1	1	○									A	Q	101	
	英語リーディングⅡ	1	1	○									A	Q	102	
	英語リーディングⅢ	1	2	○									A	Q	201	
	英語リーディングⅣ	1	2	○									A	Q	202	
	英語コミュニケーションⅠ	1	1	○									A	Q	103	
	英語コミュニケーションⅡ	1	1	○									A	Q	104	
	英語コミュニケーションⅢ	1	2	○									A	Q	203	
	英語コミュニケーションⅣ	1	2	○									A	Q	204	
	英語特講Ⅰ	1	1	○									A	Q	105	
	英語特講Ⅱ	1	1	○									A	Q	106	
	英語特講Ⅲ	1	2	○									A	Q	205	
	英語特講Ⅳ	1	2	○									A	Q	206	
	英語ライティングⅠ	1	1	○									A	Q	107	
	英語ライティングⅡ	1	1	○									A	Q	108	
	英語ライティングⅢ	1	2	○									A	Q	207	
	英語ライティングⅣ	1	2	○									A	Q	208	
	英語文化演習ⅠA	2	2	○									A	Q	209	
	英語文化演習ⅠB	2	2	○									A	Q	210	
	英語文化演習ⅠC	2	2	○									A	Q	211	
	英語文化演習ⅡA	2	2	○									A	Q	212	
	英語文化演習ⅡB	2	2	○									A	Q	213	
	英語文化演習ⅡC	2	2	○									A	Q	214	
	英語以外の外国語	ドイツ語基礎Ⅰ	1	1	○									A	Q	109
		ドイツ語基礎Ⅱ	1	1	○									A	Q	110
ドイツ語基礎Ⅲ		1	2	○									A	Q	215	
ドイツ語基礎Ⅳ		1	2	○									A	Q	216	
ドイツ語会話Ⅰ		1	1	○									A	Q	111	
ドイツ語会話Ⅱ		1	1	○									A	Q	112	
ドイツ語会話Ⅲ		1	2	○									A	Q	217	
ドイツ語会話Ⅳ		1	2	○									A	Q	218	
ドイツ語文化Ⅰ		2	1	○									A	Q	113	
ドイツ語文化Ⅱ		2	2	○									A	Q	219	
ドイツ語文化Ⅲ		2	2	○									A	Q	220	
ドイツ語文化演習Ⅰ		2	3	○									A	Q	301	
ドイツ語文化演習Ⅱ		2	3	○									A	Q	302	
ドイツ語言語演習Ⅰ		2	3	○									A	Q	303	
ドイツ語言語演習Ⅱ		2	3	○									A	Q	304	
ドイツ語言語文化演習Ⅰ		2	4	○									A	Q	401	
ドイツ語言語文化演習Ⅱ		2	4	○									A	Q	402	
フランス語基礎Ⅰ		1	1	○									A	Q	114	
フランス語基礎Ⅱ		1	1	○									A	Q	115	
フランス語基礎Ⅲ		1	2	○									A	Q	221	
フランス語基礎Ⅳ		1	2	○									A	Q	222	
フランス語会話Ⅰ		1	1	○									A	Q	116	
フランス語会話Ⅱ		1	1	○									A	Q	117	
フランス語会話Ⅲ		1	2	○									A	Q	223	
フランス語会話Ⅳ		1	2	○									A	Q	224	
フランス語文化Ⅰ		2	1	○									A	Q	118	
フランス語文化Ⅱ		2	2	○									A	Q	225	
フランス語文化Ⅲ		2	2	○									A	Q	226	
フランス語文化演習Ⅰ		2	3	○									A	Q	305	
フランス語文化演習Ⅱ		2	3	○									A	Q	306	
フランス語言語演習Ⅰ		2	3	○									A	Q	307	
フランス語言語演習Ⅱ		2	3	○									A	Q	308	
フランス語言語文化演習Ⅰ		2	4	○									A	Q	403	
フランス語言語文化演習Ⅱ		2	4	○									A	Q	404	
中国語基礎Ⅰ		1	1	○									A	T	119	
中国語基礎Ⅱ		1	1	○									A	T	120	
中国語基礎Ⅲ		1	2	○									A	T	227	
中国語基礎Ⅳ		1	2	○									A	T	228	
中国語会話Ⅰ		1	1	○									A	T	121	
中国語会話Ⅱ		1	1	○									A	T	122	
中国語会話Ⅲ	1	2	○									A	T	229		
中国語会話Ⅳ	1	2	○									A	T	230		
中国語文化Ⅰ	2	1	○									A	T	123		
中国語文化Ⅱ	2	2	○									A	T	231		
中国語文化Ⅲ	2	2	○									A	T	232		
中国語文化演習Ⅰ	2	3	○									A	T	309		
中国語文化演習Ⅱ	2	3	○									A	T	310		
中国語言語演習Ⅰ	2	3	○									A	T	311		
中国語言語演習Ⅱ	2	3	○									A	T	312		
中国語言語文化演習Ⅰ	2	4	○									A	T	405		
中国語言語文化演習Ⅱ	2	4	○									A	T	406		

A群

基盤科目

英語以外の外国語

A群	基盤科目	授業科目名	単位	開講年次	到達目標								ナンバリング				
					A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号		
A群	英語以外の外国語	ロシア語基礎Ⅰ	1	1	○									A	T	124	
		ロシア語基礎Ⅱ	1	1	○									A	T	125	
		ロシア語基礎Ⅲ	1	2	○									A	T	233	
		ロシア語基礎Ⅳ	1	2	○									A	T	234	
		ロシア語会話Ⅰ	1	1	○									A	T	126	
		ロシア語会話Ⅱ	1	1	○									A	T	127	
		ロシア語会話Ⅲ	1	2	○									A	T	235	
		ロシア語会話Ⅳ	1	2	○									A	T	236	
		ロシア語文化Ⅰ	2	1	○									A	T	128	
		ロシア語文化Ⅱ	2	2	○									A	T	237	
		ロシア語文化Ⅲ	2	2	○									A	T	238	
		ロシア語文化演習Ⅰ	2	3	○									A	T	313	
		ロシア語文化演習Ⅱ	2	3	○									A	T	314	
		ロシア語言語演習Ⅰ	2	3	○									A	T	315	
		ロシア語言語演習Ⅱ	2	3	○									A	T	316	
		ロシア語言語文化演習Ⅰ	2	4	○									A	T	407	
		ロシア語言語文化演習Ⅱ	2	4	○									A	T	408	
		韓国・朝鮮語基礎Ⅰ	1	1	○									A	T	129	
		韓国・朝鮮語基礎Ⅱ	1	1	○									A	T	130	
		韓国・朝鮮語基礎Ⅲ	1	2	○									A	T	239	
		韓国・朝鮮語基礎Ⅳ	1	2	○									A	T	240	
		韓国・朝鮮語会話Ⅰ	1	1	○									A	T	131	
		韓国・朝鮮語会話Ⅱ	1	1	○									A	T	132	
		韓国・朝鮮語会話Ⅲ	1	2	○									A	T	241	
		韓国・朝鮮語会話Ⅳ	1	2	○									A	T	242	
		韓国・朝鮮語文化Ⅰ	2	1	○									A	T	133	
		韓国・朝鮮語文化Ⅱ	2	2	○									A	T	243	
		韓国・朝鮮語文化Ⅲ	2	2	○									A	T	244	
		韓国・朝鮮語文化演習Ⅰ	2	3	○									A	T	317	
		韓国・朝鮮語文化演習Ⅱ	2	3	○									A	T	318	
		韓国・朝鮮語言語演習Ⅰ	2	3	○									A	T	319	
		韓国・朝鮮語言語演習Ⅱ	2	3	○									A	T	320	
		韓国・朝鮮語言語文化演習Ⅰ	2	4	○									A	T	409	
		韓国・朝鮮語言語文化演習Ⅱ	2	4	○									A	T	410	
		健康とスポーツの科学Ⅰ	2	1	○									A	T	134	
		健康とスポーツの科学Ⅱ	2	1	○									A	Q	135	
		体育実技ⅠA	1	1	○									A	Q	136	
		体育実技ⅠB	1	1	○									A	Q	137	
		体育実技ⅡA	1	1	○									A	Q	138	
		体育実技ⅡB	1	1	○									A	Q	139	
		体育実技ⅢA	1	1	○									A	Q	140	
		体育実技ⅢB	1	1	○									A	Q	141	
		体育実技ⅣA	1	1	○									A	Q	142	
		体育実技ⅣB	1	1	○									A	Q	143	
		情報	情報技術論	2	1	○								A	Q	144	
情報	情報と社会	2	1	○								A	Q	145			
B群	教養科目	人文科学	自己	倫理学Ⅰ	2	1		○						B	Q	101	
				倫理学Ⅱ	2	1		○							B	Q	102
				論理学Ⅰ	2	1		○							B	Q	103
				論理学Ⅱ	2	1		○							B	Q	104
				行動科学	2	1		○							B	Q	105
			基礎心理学	2	1		○							B	Q	106	
			人間関係論	2	1		○							B	Q	107	
			日本文学	2	1		○							B	Q	108	
			外国文学Ⅰ	2	1		○							B	Q	109	
			外国文学Ⅱ	2	1		○							B	Q	110	
		言語学Ⅰ	2	1		○							B	Q	111		
		言語学Ⅱ	2	1		○							B	Q	112		
		芸術論Ⅰ	2	1		○							B	Q	113		
		芸術論Ⅱ	2	1		○							B	Q	114		
		異文化コミュニケーション	2	1		○							B	Q	115		
		現代文化論	2	1		○							B	Q	116		
		歴史学Ⅰ	2	1		○							B	Q	117		
		歴史学Ⅱ	2	1		○							B	Q	118		
		歴史学Ⅲ	2	1		○							B	Q	119		
		歴史学Ⅳ	2	1		○							B	Q	120		
		考古学	2	1		○							B	Q	121		
		社会科学	法学	2	1		○							B	Q	122	
		社会科学	日本国憲法	2	1		○							B	Q	123	
		社会科学	経済学	2	1		○							B	Q	124	
		社会科学	政治学	2	1		○							B	Q	125	
社会科学	マスコミ論	2	1		○							B	Q	126			
社会科学	生涯学習論	2	1		○							B	Q	127			

E群	D群	C群	B群	授業科目名		単位	開講 年次	到達目標								ナンバリング			
								A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号	
B群	教養科目	社会科学	地域	地理学	2	1		○								B	Q	128	
				人類学	2	1		○									B	Q	129
				地誌学	2	1		○									B	Q	130
				カナダの自然と社会Ⅰ	2	1		○									B	Q	131
				カナダの自然と社会Ⅱ	2	1		○									B	Q	132
		自然科学	環境	地球科学Ⅰ	2	1		○									B	Q	133
				地球科学Ⅱ	2	1		○									B	Q	134
				環境生物科学Ⅰ	2	1		○									B	Q	135
				環境生物科学Ⅱ	2	1		○									B	Q	136
				物質科学	2	1		○									B	Q	137
				物質環境科学	2	1		○									B	Q	138
				宇宙科学Ⅰ	2	1		○									B	Q	139
				宇宙科学Ⅱ	2	1		○									B	Q	140
				数学概論Ⅰ	2	1		○									B	Q	141
				数学概論Ⅱ	2	1		○									B	Q	142
北海道学	統計学Ⅰ	2	1		○									B	Q	143			
	統計学Ⅱ	2	1		○									B	Q	144			
	物理学概論	2	1		○									B	Q	145			
	北海道史	2	1		○									B	Q	146			
	北方圏文化論	2	1		○									B	Q	147			
キャリア形成科目	北海道文学	2	1		○									B	Q	148			
	アイヌの言語と文化	2	1		○									B	Q	149			
	大学史	2	1		○									B	Q	150			
体験型科目	キャリア・ガイダンス	1	1		○									B	Q	151			
	海外文化Ⅰ	1	1		○									B	Q	152			
	海外文化Ⅱ	1	1		○									B	Q	153			
	海外文化Ⅲ	1	1		○									B	Q	154			
C群	経済学部基礎科目	海外文化Ⅳ	1	1		○									B	Q	155		
		哲学	2	1				○							C	Q	101		
		哲学特論	2	1				○							C	Q	102		
		社会学	2	1						○					C	Q	103		
		現代社会論	2	1						○					C	Q	104		
		社会思想史基礎	2	1						○					C	Q	105		
		社会思想史	2	1						○					C	Q	106		
		経済英語Ⅰ	2	1						○					C	Q	109		
		経済英語Ⅱ	2	1						○					C	Q	110		
		国際事情	2	1						○					C	Q	111		
		国際事情特論	2	1						○					C	Q	112		
		アジア歴史社会論Ⅰ	2	1						○					C	T	113		
		アジア歴史社会論Ⅱ	2	1						○					C	T	114		
		欧米社会文化論	2	1						○					C	Q	115		
		D群	統計・情報	経済統計学Ⅰ	2	1			○								D	Q	116
経済統計学Ⅱ	2			1			○								D	Q	117		
経済数学	2			1			○								D	Q	118		
情報管理	2			1			○								D	Q	119		
社会調査論Ⅰ	2			2					○						D	S	201		
社会調査論Ⅱ	2			2						○					D	S	202		
情報処理論	4			2				○							D	Q	203		
地理情報システム論	2			2				○							D	Q	204		
計量分析Ⅰ	2			3				○							D	Q	301		
計量分析Ⅱ	2			3				○							D	Q	302		
データベース論	2			3				○							D	Q	303		
E群	理論			マイクロ経済学基礎	2	1			○								E	Q	120
				マクロ経済学基礎	2	1			○								E	Q	121
				社会経済学基礎Ⅰ	2	1			○								E	Q	122
				社会経済学基礎Ⅱ	2	1			○								E	Q	123
		マイクロ経済学Ⅰ	2	2			○								E	Q	205		
		マイクロ経済学Ⅱ	2	2			○								E	Q	206		
		マクロ経済学Ⅰ	2	2			○								E	Q	207		
		マクロ経済学Ⅱ	2	2			○								E	Q	208		
		社会経済学Ⅰ	2	2			○								E	Q	209		
		社会経済学Ⅱ	2	2			○								E	Q	210		
		経済学史Ⅰ	2	2			○								E	Q	211		
		経済学史Ⅱ	2	2			○								E	Q	212		
		マイクロ経済学Ⅲ	2	3			○								E	Q	304		
		マクロ経済学Ⅲ	2	3			○								E	Q	305		
		社会経済学Ⅲ	2	3			○								E	Q	306		
社会経済学Ⅳ	2	3			○								E	Q	307				
現代資本主義分析Ⅰ	2	3			○								E	Q	308				
現代資本主義分析Ⅱ	2	3			○								E	Q	309				

カリキュラム・ツリー
カリキュラム・マップ

	授業科目名	単位	開講 年次	到達目標								ナンバリング					
				A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号			
F 群	歴史	日本経済史Ⅰ	2	2					○					F	Q	213	
		日本経済史Ⅱ	2	2					○					F	Q	214	
		西洋経済史Ⅰ	2	2						○				F	Q	215	
		西洋経済史Ⅱ	2	2						○				F	Q	216	
		日本経済論Ⅰ	2	3					○					F	Q	310	
		日本経済論Ⅱ	2	3					○					F	Q	311	
		アジア経済史Ⅰ	2	3						○				F	T	312	
		アジア経済史Ⅱ	2	3						○				F	T	313	
G 群	国際	国際経済論Ⅰ	2	2					○					G	T	217	
		国際経済論Ⅱ	2	2					○					G	T	218	
		韓国社会経済論Ⅰ	2	2						○				G	T	219	
		韓国社会経済論Ⅱ	2	2						○				G	T	220	
		中国社会経済論Ⅰ	2	2						○				G	T	221	
		中国社会経済論Ⅱ	2	2						○				G	T	222	
		発展途上国論Ⅰ	2	3						○				G	T	314	
		発展途上国論Ⅱ	2	3						○				G	T	315	
		多国籍企業論Ⅰ	2	3						○	○			G	T	316	
		多国籍企業論Ⅱ	2	3						○	○			G	T	317	
		貿易論	2	3						○				G	T	318	
		H・I 群	コース ・自由選択	地域社会論Ⅰ	2	1							○			Z	S
地域社会論Ⅱ	2			1							○			Z	S	125	
地域経済入門	2			1					○		○			Z	R	126	
経済地理学入門	2			1					○		○			Z	R	127	
財政学Ⅰ	2			2							○			Z	S	223	
財政学Ⅱ	2			2							○			Z	S	224	
経済政策Ⅰ	2			2					○					Z	Q	225	
経済政策Ⅱ	2			2					○					Z	Q	226	
社会政策Ⅰ	2			2					○					Z	S	227	
社会政策Ⅱ	2			2					○					Z	S	228	
環境経済論Ⅰ	2			2					○		○			Z	U	229	
環境経済論Ⅱ	2			2					○		○			Z	U	230	
中小企業論Ⅰ	2			2					○					Z	R	231	
中小企業論Ⅱ	2			2					○					Z	R	232	
労働経済論Ⅰ	2			2							○			Z	Q	233	
労働経済論Ⅱ	2			2							○			Z	Q	234	
開発政策Ⅰ	2			2					○		○			Z	U	235	
開発政策Ⅱ	2			2					○		○			Z	U	236	
食料・農業経済論Ⅰ	2			2					○		○			Z	U	237	
食料・農業経済論Ⅱ	2			2					○		○			Z	U	238	
北海道経済論Ⅰ	2			2					○	○	○			Z	R	239	
北海道経済論Ⅱ	2			2					○	○	○			Z	R	240	
国際関係論Ⅰ	2			2							○			Z	Q	241	
国際関係論Ⅱ	2			2							○			Z	Q	242	
東南アジア社会経済論Ⅰ	2			2							○			Z	T	243	
東南アジア社会経済論Ⅱ	2			2							○			Z	T	244	
地域経済論	2			3						○		○			Z	R	319
経済地理学	2			3						○		○			Z	R	320
産業経済論	2			3						○					Z	R	321
資源・エネルギー経済論	2			3								○			Z	U	322
観光経済論	2			3						○	○				Z	R	323
流通経済論	2			3						○		○			Z	R	324
地方財政論Ⅰ	2			3						○		○			Z	S	325
地方財政論Ⅱ	2			3						○		○			Z	S	326
金融経済論Ⅰ	2			3						○					Z	S	327
金融経済論Ⅱ	2			3						○					Z	S	328
証券経済論Ⅰ	2			3					○						Z	Q	329
証券経済論Ⅱ	2			3					○						Z	Q	330
公共政策論Ⅰ	2			3								○			Z	S	331
公共政策論Ⅱ	2			3								○			Z	S	332
公共経済学	2	3						○					Z	Q	333		
非営利組織論	2	3						○		○			Z	S	334		
協同組合論	2	3						○		○			Z	S	335		
社会保障論Ⅰ	2	3								○			Z	S	336		
社会保障論Ⅱ	2	3								○			Z	S	337		
地域福祉論	2	3								○			Z	S	338		
交通経済論	2	3						○					Z	R	339		
交通政策論	2	3						○					Z	R	349		
地域金融論	2	3								○			Z	R	340		
ロシア社会経済論Ⅰ	2	3							○				Z	T	341		
ロシア社会経済論Ⅱ	2	3							○				Z	T	342		
各国経済論Ⅰ	2	3							○				Z	T	343		
各国経済論Ⅱ	2	3							○				Z	T	344		

授業科目名		単位	開講 年次	到達目標								ナンバリング			
				A	B	C	D	E	F	G	H	群	コース	番号	
J群	ゼミナール	基礎ゼミナール	4	1			○						J	Q	128
		ゼミナールⅠ	4	2			○						J	Q	245
		外国書講読Ⅰ	4	2			○						J	Q	246
		ゼミナールⅡ	4	3			○						J	Q	345
		外国書講読Ⅱ	4	3			○						J	Q	346
K群	フィールド スタディ・ キャリア	卒業研究	6	4			○						J	Q	401
		地域研修Ⅰ	2	2			○						K	Q	247
		地域協働フィールドワークⅠ	2	2			○						K	Q	248
		インターンシップ	2	2			○						K	Q	250
		地域研修Ⅱ	2	3			○						K	Q	347
		地域協働フィールドワークⅡ	2	3			○						K	Q	348
		地域協働フィールドワークⅢ	2	4			○						K	Q	402
L群	関連科目	グローバルビジネス	2	3							○		L	Q	350
		国際経営	2	3							○		L	Q	351
		公共経営論	2	3							○		L	Q	352
		非営利事業論	2	3							○		L	Q	353
		経営学原理	2	3							○		L	Q	354
		経営システム	2	3							○		L	Q	355
		経営史	2	3							○		L	Q	356
		コーポレート・ガバナンス	2	3							○		L	Q	357
		簿記Ⅰ	2	2							○		L	Q	251
		簿記Ⅱ	2	2							○		L	Q	252
		流通システム	2	3							○		L	Q	358
		流通経営	2	3							○		L	Q	359
		広告論	2	3							○		L	Q	360
		マーケティング・コミュニケーション	2	3							○		L	Q	361
		企業行動	2	3							○		L	Q	362
		日本企業論	2	3							○		L	Q	363
		工業簿記	2	3							○		L	Q	364
		原価計算	2	3							○		L	Q	365
		経営科学	2	3							○		L	Q	366
		オペレーションズ・リサーチ	2	3							○		L	Q	367
		組織心理学	2	3							○		L	Q	368
		チームの心理学	2	3							○		L	Q	369
		憲法	4	3							○		L	Q	370
		商法Ⅰ	4	3							○		L	Q	371
		商法Ⅱ	4	3							○		L	Q	372
		行政法	4	3							○		L	Q	373
		労働法	4	3							○		L	Q	374
		経済法	4	3							○		L	Q	375
		現代政治学	4	3							○		L	Q	376
		国際政治学	4	3							○		L	Q	377
		日本史	2	2							○		L	Q	253
		東洋史	2	2							○		L	Q	254
西洋史	2	2							○		L	Q	255		